

## アカウント未取得者等を含むサービス利用者の利用者情報の取扱い状況の調査

---

令和6年4月16日

株式会社日本総合研究所 リサーチ・コンサルティング部門

# 調査項目及び調査内容の概観

①プライバシーポリシーにおける非ログイン時の利用者情報取扱いに関する記載状況と②代表的なサービスにおけるログイン時と非ログイン時での通知・公表状況の比較について、以下のような調査対象と調査項目で調査を実施。

## ①プライバシーポリシーにおける非ログイン時の利用者情報取扱いに関する記載状況

調査対象	楽天グループ株式会社	LINE ヤフー株式会社
	Apple Inc.	Google LLC
	Meta Platforms, Inc	X Corp
	TikTok Pte. Ltd.	
調査項目	【調査項目①】 プラポリ全体での非ログイン時に 関する記載状況	<ul style="list-style-type: none"> <li>◆ ①-1.記載状況：非ログイン時の利用者情報の取扱いに関する記載があるか</li> <li>◆ ①-2.記載の分かりやすさ：記載があった場合に、分かりやすく記載されているか</li> </ul>
	【調査項目②】 取得情報に関する記載状況	<ul style="list-style-type: none"> <li>◆ ②-1.全体的な記載状況：②-2を踏まえて、非ログイン時の記載状況を総合評価する</li> <li>◆ ②-2.取得情報の種類別の記載状況：5種類※1の取得情報の種類別に非ログイン時の情報取得について記載があるか。</li> </ul>
	【調査項目③】 取得目的に関する記載状況	<ul style="list-style-type: none"> <li>◆ 非ログイン時の情報取得の目的について記載があるか</li> </ul>
	【調査項目④】 情報共有に関する記載状況	<ul style="list-style-type: none"> <li>◆ 非ログイン時に取得した情報の共有について記載があるか</li> </ul>
	【調査項目⑤】 アカウント情報との関連付けに関する記載状況	<ul style="list-style-type: none"> <li>◆ 非ログイン時に取得した情報を、何かしらの識別子等を用いてアカウント情報との関連付けを行うかに関して記載があるか。</li> </ul>

## ②代表的なサービスにおけるログイン時と非ログイン時※2での通知・公表状況の比較

調査対象	楽天市場	Yahoo!Japan
	App Store	Google検索
	Facebook	X (旧Twitter)
	TikTok	
調査項目	【調査項目①】 トップページのUI比較	<ul style="list-style-type: none"> <li>◆ トップページUIにログイン時/非ログイン時で差異があるか。</li> </ul>
	【調査項目②】 プラポリの通知・公表状況の比較	<ul style="list-style-type: none"> <li>◆ ②-1.プラポリへのアクセス：プラポリへのアクセスにログイン時/非ログイン時で差異はあるか</li> <li>◆ ②-2.プラポリのUI：プラポリのUIにログイン時/非ログイン時で差異はあるか</li> </ul>
	【調査項目③】 外部送信規律への対応状況	<ul style="list-style-type: none"> <li>◆ ③-1.外部送信規律への対応状況利用者情報の外部送信規律に関する公表事項を掲載しているか</li> <li>◆ ③-2.プラポリのUI：トップページから公表事項の掲載箇所まで何クリックで遷移できるか</li> </ul>
	【調査項目④】 利用者情報の管理機能の公表・提供状況	<ul style="list-style-type: none"> <li>◆ ④-1.利用者情報の管理機能へのアクセス：利用者情報の管理機能へのアクセスにログイン時/非ログイン時で差異はあるか</li> <li>◆ ④-2.管理機能の提供状況：④-3を踏まえて、管理機能の提供状況の総合評価</li> <li>◆ ④-3.個別の管理機能※3の提供状況：3種類の管理機能別にログイン時と非ログイン時で提供内容等に差異はあるか</li> </ul>

※1 取得情報の種類：①アカウント登録時など利用者が自ら提供する情報、②サービス利用に関する情報、③アプリ・デバイス・ブラウザ等から自動で取得できる情報、④友達・フォロワーから取得する情報  
⑤パートナーなど第三者から取得する情報

※2 非ログイン状態の検証では、ブラウザのプライベートモードを利用した非ログイン時のアクセス、一度ログインしログアウト後の非ログイン時のアクセスの2つパターンで検証。  
また、他のウェブページに埋め込まれている場合の通知・公表状況のリサーチは行っていない。

※3 個別の管理機能：①アクティビティ情報の管理機能、②サービス内の広告における利用者情報活用の管理機能、③サービス外の広告における利用者情報活用の管理機能

# 調査結果の総括と今後の課題・取組

## 調査結果 の総括

### 【プライバシーポリシーにおける非ログイン時の利用者情報取扱いに関する記載状況】

- ◆非ログイン時の利用者情報の取扱いに関する記載が存在したのは**7社中3社で限定的**である
- ◆また記載が存在した3社も、**情報取得などの一部の項目でのみ言及している形**であり、**非ログイン時の利用者情報取扱いの全体像について記載していた企業は0社であった**
- ◆各社のプライバシーポリシーの記載から、**非ログイン時でも利用者情報は取得しており、パートナーから取得した情報との関連付け/保有アカウントに紐づく識別子を用いた関連付けを行い、それに基づいたサービス提供や広告配信等を実施している可能性が読み取れた**
  - X社のみが、「サインアウト済みの端末・ブラウザを他のブラウザ・端末で生成された識別子に関連付ける」、「サインアウトの場合でも収集した情報からアイデンティティを推測する」と明言している

### 【代表的なサービスにおけるログイン時と非ログイン時での通知・公表状況の比較】

- ◆トップページ・プラポリのUIやプラポリへのアクセスなどについて、ログイン時と非ログイン時で差異はほぼ存在しない
- ◆利用者情報の管理機能に関しては、**広告配信関連の管理機能は非ログイン時でも大半の事業者で提供されていた（5社）**ものの、**アクティビティ情報の管理機能（非ログイン時に蓄積されたアクティビティ情報の削除機能）の提供は限定的（2社）**であった
- ◆非ログイン時の利用者情報を用いたアイデンティティ推測の管理機能の提供は、1社のみであった。

## 今後の 課題・取組

- ◆本調査結果を踏まえて抽出された大きな課題は次の2つと考えられる
  - ① 非ログイン時の利用者情報の取扱いについて、**利用者が全体像を容易に把握できる状態ではない**
  - ② 非ログイン時の利用者情報についても、**何かしらの識別子で保有アカウントやパートナーから得た情報を関連付けされ、アイデンティティを推測される可能性**がある（利用者として想定がしづらいと想定される）
- ◆上記課題の解決のためには、**非ログイン時の利用者情報の取扱いの通知・公表の記載ルールやベストプラクティス（特に他の情報との関連付けに関して）を検討した上で、浸透させていくことが重要**ではないか。

## **2.アカウント未取得者等を含むサービス利用者の利用者情報の取扱い状況の調査**

---

**2-1. プライバシーポリシーにおける非ログイン時の利用者情報取扱いに関する記載状況**

**2-2. 代表的なサービスにおけるログイン時と非ログイン時での通知・公表状況の比較**

## プライバシーポリシーでの記載状況～項目①：全体での記載状況～

プライバシーポリシーの中で非ログイン時の情報の取扱いに関して、明確に分けた記載が存在していたのはGoogle社、Meta社、X社の3社であった。

- Google社は情報取得と情報管理（顧客のプライバシー管理）について非ログイン時の情報の取扱いについて明確に記載しており、Meta社とX社は取得情報について明確に記載している。

3社ともに、プライバシーポリシーの利用者情報の取組いの項目の中で、非ログイン時の利用者情報の取扱いについて混在して記載しており、各項目の内容を精査しないと記載が発見できない状態であった。

調査項目	楽天	LINEヤフー	Apple社	Google社	Meta社	TikTok社	X社
①-1 非ログイン時の情報の取扱いに関する明確な記載の有無	【×】 非ログイン時に関する明確な記載はない	【×】 非ログイン時に関する明確な記載はない	【×】 非ログイン時に関する明確な記載はない	【△】 取得情報、情報管理、の項目で明確に分けた記載がある	【△】 取得情報の項目で明確に分けた記載がある	【×】 非ログイン時に関する明確な記載はない	【△】 取得情報の項目で明確に分けた記載がある
①-2 記載方法のわかりやすさ (明確な記載があった場合)	【***】 記載がないため評価対象外	【***】 記載がないため評価対象外	【***】 記載がないため評価対象外	【△】 項目の中で混在した記載になっている	【△】 項目の中で混在した記載になっている	【***】 記載がないため評価対象外	【△】 項目の中で混在した記載になっている

※海外企業については、「○○○（企業名）社」で表記を統一している。

## 情報取得の項目における記載

### お客様が Google のサービスを利用する際に Google が収集する情報の種類について

Google は、すべてのユーザーによりよいサービスを提供するために情報を収集します。お客様の使用言語といった基本的な事項を理解することや、お客様にとって最も役に立つ広告はその広告か、インターネット上で重要な相手は誰か、おすすめの YouTube 動画はどれか、などの複雑な事項を推定することが含まれます。Google がどの情報を収集するか、その情報がどのように使用されるかは、お客様がどのように Google のサービスを利用するか、プライバシー設定をどのように管理するかによって変わります。

お客様が Google アカウントにログインしていないときは、お使いのブラウザ、アプリケーション、またはデバイスに関連付けられた固有 ID によって収集した情報を保存します。これは、たとえばブラウザで次回以降のセッションでもご指定の言語設定や、より関連性の高い検索結果または広告を表示するかどうかなどの設定を保持するために役立ちます。

お客様がアカウントにログインしているときは、お客様の Google アカウントに保存する情報も収集します。この情報は個人情報として取り扱われます。

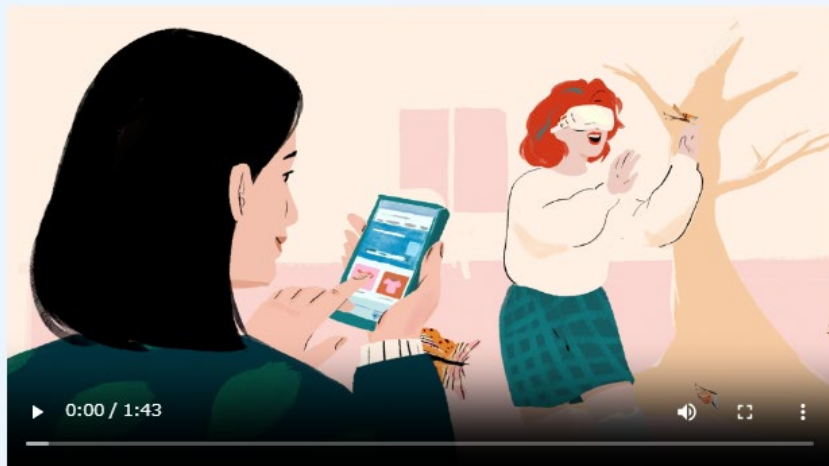
## 情報管理の項目における記載

ログインしていないときは、ブラウザやデバイスに関連付けられている、以下のような情報を管理できます。

- ログアウト時の検索のカスタマイズ: より関連性の高い検索結果やおすすめ情報を表示するために検索アクティビティを使用するかどうかを[選択](#)できます。
- YouTube の設定: [YouTube 検索履歴](#)および [YouTube 再生履歴](#)の一時停止と削除ができます。
- 広告設定: Google のサイトで、また Google と提携して広告を表示するサイトやアプリで表示される広告についての設定を[管理](#)できます。

## 弊社が取得する情報

ハイライト



弊社が取得し処理する情報は、利用者が弊社製品をどのように使用するかによって異なります。例えば、Marketplaceで家具を販売する場合と、Instagramでリール動画を投稿する場合とでは、取得する情報は異なります。弊社製品をご利用の場合には、**アカウントをお持ちでなくても**、弊社は利用者に関する一定の情報を取得します。

弊社が取得する情報は以下のとおりです。

利用者のアクティビティや利用者自身が提供する情報

友達、フォロワーなどのつながり

アプリ、ブラウザおよびデバイスに関する情報

パートナー、ベンダー、その他の第三者からの情報

**個別項目の中でも非ログイン時について明確に記載がある項目も存在**

## 利用者がアカウントなしで弊社製品を利用し、または弊社製品でアクションを実行する場合に弊社が取得し受け取る情報

アカウントがなくても、Meta製品でアクションを実行したりMeta製品を利用したりすることは可能です。その場合、弊社は以下のような情報を取得します。

- Facebookページ、動画、ルーム など、公開コンテンツへのアクセスに関するブラウザとアプリの記録
- デバイスのモデルやOSなど、弊社のアプリをダウンロードしたデバイスに関する基本情報

また、ビジネスツール やその他のMeta製品を利用する他のウェブサイトやアプリへのアクセスがあった場合には、Cookieや同様の技術(Metaピクセルやソーシャルプラグイン等)を利用して情報を受け取ります。パートナーやベンダーなどのサードパーティから弊社が受け取る情報について詳しくは、[本ポリシー](#)および[Cookieポリシー](#)をご確認ください。

### 弊社が情報を取得し受け取る理由の例

#### 弊社製品のセキュリティ

例えば、弊社は、トラフィックで弊社のサーバーに過大な負荷をかけるといったシステムへの攻撃の試みをモニタリングするために情報を取得します。また、アカウントのない者が多量のページを読み込みもうとしている場合、弊社の規約に違反した形でサイトをスクレイピングしようとしている可能性があります。この場合、弊社はそれを阻止するために措置を講じることができま

#### 安全と保全性

例えば、アカウントのない者がルームに参加し、有害な動画をシェアしていたら、弊社はコミュニティ規定に従って措置を講じることができま

#### 広告

例えば、Meta製品の登録ユーザーであることを弊社が認識できないと、別のアプリにアクセスした際に、Meta Audience Network を通じたMetaの製品の広告が表示される場合もあります。

#### パフォーマンス

例えば、さまざまな国における弊社ページの読み込み速度や、それがうまく動作しているかどうかを測定することなどを目的として、アカウントを持たずに弊社製品を利用する人についての情報も取得します。これにより、ローカルネットワークの問題を特定し、修復しやすくなります。

## X社：非ログイン時の「情報取得」に関する記載

**ログ情報:** 当社は、ユーザーが当社のプロダクトおよびサービスのコンテンツを閲覧したり、当社のプロダクトおよびサービスに反応を示したりすると、たとえユーザーがアカウントを作成していない場合や、サインアウトしていた場合であっても、以下のような情報を受領することがあります。

- IPアドレスおよびその関連情報、ブラウザの種類および言語、OS、参照ウェブページ、アクセス時間、閲覧したページ、所在地、携帯電話会社、端末情報（端末IDおよびアプリケーションIDを含む）、検索用語およびID（クエリとして実行されなかったものを含む）、Xで表示される広告、Xで生成される識別子、およびCookieに関連する識別子。また、Xを使用して別のアプリケーションをインストールする場合も含め、当社のサービス上のリンクをクリック、閲覧、または操作するとログ情報を受領します。



# プライバシーポリシーでの記載状況～項目②：情報取得に関する記載状況～

非ログイン時にどのような情報を取得するかについて細かく記載が存在したのはMeta社とX社のみ。ただし、X社についてはログ情報に関してのみの記載になっており、それ以外の項目の非ログイン時の取得有無等は不明。

Google社は情報の取得、独自の識別子での管理は明示しているが、取得情報の内容は明記していない。

項目	楽天	LINEヤフー	Apple社	Google社	Meta社	TikTok社	X社
項目②：総合評価結果	【×】 非ログイン時に する明確な記載 はない（一部推 測は可能）	【×】 非ログイン時に する明確な記載 はない（一部推 測は可能）	【×】 非ログイン時に する明確な記載 はない（一部推 測は可能）	【△】 最初に情報を 取得する明記は されているもの 、詳細は不明	【○】 取得する情報に ついて最初に明 記し、個別項目 での記載がある	【×】 非ログイン時に する明確な記載 はない（一部推 測は可能）	【△～○】 ログ情報につ いては正確に記 載しているが、 それ以外は不明
アカウント登録時等に入力する情報	【△】 非ログイン時は <b>取得されない</b> と推測可能	【△】 非ログイン時は <b>取得されない</b> と推測可能	【△】 非ログイン時は <b>取得されない</b> と推測可能	【○】 非ログイン時でも メールアドレスの 取得の可能性を 明記	【△】 非ログイン時は <b>取得されない</b> と推測可能	【△】 非ログイン時は <b>取得されない</b> と推測可能	【△】 非ログイン時は <b>取得されない</b> と推測可能
サービス利用に関する情報	【△】 非ログイン時は <b>取得される</b> と推測可能	【△】 非ログイン時は <b>取得される</b> と推測可能	【△】 非ログイン時は <b>取得される</b> と推測可能	【△】 非ログイン時は <b>取得される</b> と推測可能	【△】 非ログイン時は <b>取得される</b> と推測可能	【△】 非ログイン時は <b>取得される</b> と推測可能	【○】 非ログイン時でも サービスのログ 情報は取得すると 明記
アプリ・デバイス・ブラウザ等から自動で取得できる情報	【△】 非ログイン時は <b>取得される</b> と推測可能	【△】 非ログイン時は <b>取得される</b> と推測可能	【△】 非ログイン時は <b>取得される</b> と推測可能	【△】 非ログイン時は <b>取得される</b> と推測可能	【△】 非ログイン時は <b>取得される</b> と推測可能	【△】 非ログイン時は <b>取得される</b> と推測可能	【○】 非ログイン時でも サードパーティ やブラウザ等の ログ情報は取得 すると明記
友達・フォロワーから取得する情報	【-】 本項目に関する 記載自体がなし	【△】 非ログイン時は <b>取得される</b> と推測可能	【△】 非ログイン時は <b>取得される</b> と推測可能	【-】 本項目に関する 記載自体がなし	【○】 非ログイン時でも 連絡先情報を 取得する可能性 を明記	【-】 本項目に関する 記載自体がなし	【-】 本項目に関する 記載自体がなし
パートナーなど第三者から得る情報	【△】 非ログイン時は <b>取得される</b> と推測可能	【△】 非ログイン時は <b>取得される</b> と推測可能	【△】 非ログイン時は <b>取得される</b> と推測可能	【△】 非ログイン時は <b>取得される</b> と推測可能	【○】 アカウントが なくても第三者 から受け取る ことを明記	【△】 非ログイン時は <b>取得される</b> と推測可能	【△】 非ログイン時は <b>取得される</b> と推測可能

※海外企業については、「○○○（企業名）社」で表記を統一している。

# プライバシーポリシーでの記載状況～項目③：目的、項目④：情報共有～

情報取得の目的や情報共有については、Meta社を除いて非ログイン時に取得した情報に関する個別の記載もなく、記載内容からも取得目的や情報共有に関して推測が困難な状況である。

Meta社の場合には、情報取得の目的と利用する情報が1対1で記載されているため、取得情報の記載内容から非ログイン時に取得される情報を把握した上で、詳細に読み込めば一定程度推測可能である。

項目	楽天	LINEヤフー	Apple社	Google社	Meta社	TikTok社	X社
<b>項目③： 情報取得の 目的</b>	【×】 ログイン時/非ログイン時に関して明確に分けた記載にはなっておらず、個別の記載からの推測も困難	【×】 ログイン時/非ログイン時に関して明確に分けた記載にはなっておらず、個別の記載からの推測も困難	【×】 ログイン時/非ログイン時に関して明確に分けた記載にはなっておらず、個別の記載からの推測も困難	【×】 ログイン時/非ログイン時に関して明確に分けた記載にはなっておらず、個別の記載からの推測も困難	【△】 目的別に利用する取得情報が1対1で記載されており、取得情報の記載から非ログイン時にも取得される情報を特定した状態で見れば、一定程度推測可能	【×】 ログイン時/非ログイン時に関して明確に分けた記載にはなっておらず、個別の記載からの推測も困難	【×】 ログイン時/非ログイン時に関して明確に分けた記載にはなっておらず、個別の記載からの推測も困難
<b>項目④： 情報共有 (グループ内、 第三者)</b>	【×】 ログイン時/非ログイン時に関して明確に分けた記載にはなっておらず、個別の記載からの推測も困難	【×】 ログイン時/非ログイン時に関して明確に分けた記載にはなっておらず、個別の記載からの推測も困難	【×】 ログイン時/非ログイン時に関して明確に分けた記載にはなっておらず、個別の記載からの推測も困難	【×】 ログイン時/非ログイン時に関して明確に分けた記載にはなっておらず、個別の記載からの推測も困難	【×】 ログイン時/非ログイン時に関して明確に分けた記載にはなっておらず、個別の記載からの推測も困難	【×】 ログイン時/非ログイン時に関して明確に分けた記載にはなっておらず、個別の記載からの推測も困難	【×】 ログイン時/非ログイン時に関して明確に分けた記載にはなっておらず、個別の記載からの推測も困難

## プライバシーポリシーでの記載状況～項目⑤：アカウントとの関連付け～

非ログイン時の取得情報とアカウント情報との関連付けに関して、明確な記載があったのはX社のみで、「非ログイン時の端末またはブラウザを他の端末またはブラウザで生成された識別子と関連付ける」と明記されている。

楽天、LINEヤフーについては、関連付けに関して明確な記載はないものの、非ログイン時の情報とアカウント情報が関連付けされると推測可能であった。

Appleについては、関連付けに関して明確な記載はないものの、非ログイン時の情報とアカウント情報が関連付けされないと推測可能であった。

項目	楽天	LINEヤフー	Apple社	Google社	Meta社	TikTok社	X社
項目③： アカウント情報との関連付けに関する記載状況	【△】 明確な記載はないが、非ログイン時の情報とアカウント情報が <b>関連付けされ</b> ると推測可能	【△】 明確な記載はないが、非ログイン時の情報とアカウント情報が <b>関連付けされ</b> ると推測可能	【△】 明確な記載はないが、非ログイン時の情報とアカウント情報が <b>関連付けされ</b> ないと推測可能	【×】 明確な記載はなく、個別の記載からの推測も困難	【×】 明確な記載はなく、個別の記載からの推測も困難	【×】 明確な記載はなく、個別の記載からの推測も困難	【○】 明確に記載がある（非ログイン時の情報を関連付ける）

## 5. お客様に関連する情報の取得

私たちは、氏名等のお客様を特定する情報を保有しない第三者から、識別子や行動履歴など、お客様に関連する情報（個人関連情報）の提供を受け、当該情報を私たちが管理するお客様の個人情報と紐づけることで個人情報として取得し、別途の目的が示されている場合を除き、上記「3-1.個人情報の利用」でご説明した目的にしたがって、当該情報を利用することがあります。具体的には、Cookie等、モバイル広告識別子、メールアドレスや電話番号（不可逆的な変換処理がなされたものを含みます。）、広告の閲覧回数等の広告配信関連ログ、ウェブサイトの閲覧履歴や検索履歴、実店舗でのショッピングを含む購買履歴、位置情報その他の行動履歴、TV視聴関連ログ等を取得し、私たちが管理する個人情報と紐づけて利用する場合があります。この場合は、適用法令に従い、個人情報として適切に取り扱います。

## 4.d.当社サービスのお客様への最適化の具体例

当社は、それぞれのお客様に広告を含むおすすめのコテンツを提供するため、パーソナルデータを活用しています。たとえば、以下のような場合、当社は、お客様に最適化されたコテンツを提供するためにパーソナルデータを利用します。

- ・お客様の性別、ご購入履歴などから、おすすめ商品やニュース記事のご紹介など、お客様におすすめの情報をお届けする・配信した広告の効果を測定する

- ・パートナーから取得したお客様に関する識別子（内部識別子、広告識別子など）およびハッシュ化した電話番号やメールアドレスなどの情報を当社が保有するお客様に関するパーソナルデータと紐づけ、組み合わせるなどして、お客様に対してLINE公式アカウントのメッセージやアンケートなどを送信・配信する。

また、一部の国または地域(\*3)においては、お客様に最適化された広告などのおすすめのコテンツを配信する目的でパーソナルデータを利用します。これには以下のような例が含まれます。

- ・LINE公式アカウントなどを通じて提供される、施設やアトラクションに関する情報、クーポンなどについてお客様の現在地に関連性の高い情報を配信する

- ・お客様の現在地やよく行く場所の付近で行われているイベントやお得なクーポン情報を紹介する

- ・お客様がご訪問されたパートナーのウェブサイトに関連する広告を表示する

- ・お客様が友だち追加したLINE公式アカウント、購入した商品、よく利用する当社サービス、投稿した内容、最近検索した用語などのサービス利用履歴から、お客様の性別、年代、興味関心などの属性を推定し、同様の属性の方がご興味を持ちそうな当社または第三者の広告を配信する

- ・お客様の登録した誕生日、電話番号、メールアドレスなどのパーソナルデータをキーにして、当社または第三者の広告を配信する（第三者の運営するサービス上において当社サービスの広告を配信する場合を含みます。）

- ・パートナーから取得したお客様に関する識別子（内部識別子、広告識別子など）、ハッシュ化した電話番号やメールアドレス、機器情報の一部（OSなど）、IPアドレスなどの情報を当社が保有するお客様に関するパーソナルデータと紐づけ、組み合わせるなどして、お客様に対して広告を配信する。

- ・パートナーから取得したお客様に関する識別子（内部識別子、広告識別子など）、ハッシュ化した電話番号やメールアドレス、機器情報の一部（OSなど）、IPアドレスなどを利用するなどして、配信した広告の効果を測定する。

- ・パートナーから取得したお客様に関する識別子（内部識別子、広告識別子など）、ハッシュ化した電話番号やメールアドレス、属性情報、購入履歴や視聴履歴を含むお客様に関する行動履歴などの情報を当社が保有するお客様に関する識別子（内部識別子、広告識別子など）、ハッシュ化した電話番号やメールアドレス、属性情報、広告接触履歴を含むサービス利用状況などのパーソナルデータと紐づけ、組み合わせるなどして、統計情報を作成し、当該統計情報をパートナーに対して提供する。

**推測されるアイデンティティ:** 当社は、以下に詳述するように、ユーザーのアイデンティティを推測するための情報を収集または受領する場合があります。

- ブラウザまたは端末でXにサインインする場合、当該ブラウザまたは端末をユーザーのアカウントに関連付けます。また、ユーザーの設定によっては、ユーザーのアカウントを、ユーザーがXにサインインするために使用するブラウザまたは端末以外のブラウザまたは端末と関連付ける（または、サインアウト済みの端末またはブラウザを、他のブラウザもしくは端末またはXで生成された識別子と関連付ける）ことがあります。
- メールアドレスや電話番号など、Xに他の情報を提供する場合は、その情報をXアカウントに関連付けます。ユーザーの設定によっては、ユーザーのアイデンティティに関するその他の情報を推測するために、当社はこの情報を利用することがあります。具体的には、ユーザーのアカウントを、ユーザーがXに提供済みの電子メールアドレスと共通の要素を共有する電子メールアドレスのハッシュに関連付けることなどがあります。
- Xにアクセスしたがサインインしていない場合にも、収集した情報に基づいて、ユーザーのアイデンティティを推測することがあります。

## **2.アカウント未取得者等を含むサービス利用者の利用者情報の取扱い状況の調査**

---

2-1. プライバシーポリシーにおける非ログイン時の利用者情報取扱いに関する記載状況

2-2. 代表的なサービスにおけるログイン時と非ログイン時での通知・公表状況の比較





## 代表的なサービスでの通知・公表状況の比較～項目③～

外部送信規律に関する公表事項の掲載について、App StoreとXについてはトップページから容易に遷移できる場所には確認できなかった。

またTikTokについても対応しているものの、トップ画面から6クリックする必要があり、容易に遷移できる場所とはいえない可能性がある。

項目		楽天市場	Yahoo!Japan	App Store	Google検索	Facebook	TikTok	X
項目③： 外部送信 規律への 対応状況	③-1： 掲載状況	【○】 対応している	【○】 対応している	【×】 外部送信規律に 関する公表事項が 掲載されてない (見当たらない)	【○】 対応している	【○】 対応している	【○】 対応している	【×】 外部送信規律に 関する公表事項が 掲載されてない (見当たらない)
	③-2： 掲載箇所 へのアクセス	3クリック	3クリック	***	2クリック	2クリック	6クリック	***

## 代表的なサービスでの通知・公表状況の比較～項目④-1、項目④-2～

App Storeでは、非ログイン時には利用者情報の管理機能が一切提供されない。

残りの5サービスでは、非ログイン時も提供されるものの、提供されない機能が存在したり、提供される機能の内容が限定されていた。

項目	楽天市場	Yahoo!Japan	App Store	Google検索	Facebook	TikTok	X
項目④-1： 利用者情報の 管理機能へのアクセス	【○】 ログイン時も非ログイン時も同様	【○】 ログイン時も非ログイン時も同様	【○】 ログイン時も非ログイン時も同様	【○】 ログイン時も非ログイン時も同様	【-】 非ログイン時にはアクセス困難 (ただし、当該サービス自体が非ログイン時での利用を想定されていないため評価対象外)	【○】 ログイン時も非ログイン時も同様	【△】 若干異なる (プライバシー設定からは到達できず、ブラウザ内のURLから)
項目④-2： 利用者情報の管理機能の提供状況	【△】 非ログイン時も提供されるが、提供されない機能があったり、機能の内容が限定される	【△】 非ログイン時にも同じ管理機能のメニューが提供されるものの、機能内容は限定的	【×】 非ログイン時に提供されない	【△】 非ログイン時にも同じ管理機能のメニューが提供されるものの、機能内容は限定的	【-】 非ログイン時には提供されない (ただし、当該サービス自体が非ログイン時での利用を想定されていないため評価対象外)	【△】 非ログイン時にも同じ管理機能のメニューが提供されるものの、機能内容は限定的	【△】 非ログイン時にも同じ管理機能のメニューが提供されるものの、機能内容は限定的

## 代表的なサービスでの通知・公表状況の比較～項目④-3：個別管理機能の提供～

アクティビティ情報の管理機能は大半のサービスで非ログイン時には提供されない。

同機能を提供しているYahoo!JapanとGoogle検索においても、提供される機能はログイン時と比較して限定的である。

広告設定に関しては、非ログイン時にも何かしらの管理機能は提供しているサービスが多いが、ログイン時と非ログイン時で全く同じ機能が提供されているのは楽天市場のみである（ただし、楽天市場のログイン時に提供される管理機能自体が、ターゲティング広告のオンオフのみというシンプルな機能という点には留意が必要）。

X独自の管理機能として、「推測される識別情報の管理機能」があり、ログイン時も非ログイン時も提供され、非ログイン時に取得した情報とアカウント情報の関連付けのオンオフができる機能である。

項目		楽天市場	Yahoo!Japan	App Store	Google検索	Facebook	TikTok	X
アクティビティ情報 (サービスの利用履歴・アクセス履歴・検索履歴等)の管理機能		【×】 非ログイン時には提供されない	【△】 非ログイン時は機能が限定されている	【×】 非ログイン時には提供されない	【△】 非ログイン時は機能が限定されている	【-】 非ログイン時には提供されない (ただし、当該サービス自体が非ログイン時での利用を想定されていないため評価対象外)	【×】 非ログイン時には提供されない	【×】 非ログイン時には提供されない
広告設定	サービス内	【○】 非ログイン時でも全く同じ機能が提供される	【×】 非ログイン時には提供されない	【-】 ログイン時も非ログイン時も提供していない	【△】 非ログイン時は機能が限定されている		【△】 非ログイン時は機能が限定されている	【△】 非ログイン時は機能が限定されている
	サービス外 (パートナーのサイトなど)	【○】 非ログイン時でも全く同じ機能が提供される	【○】 非ログイン時でも全く同じ機能が提供される	【-】 ログイン時も非ログイン時も提供していない	【△】 非ログイン時は機能が限定されている		【○】 非ログイン時でも全く同じ機能が提供される	【△】 非ログイン時は機能が限定されている
(その他) 推測される識別情報の管理機能		【-】 ログイン時も非ログイン時も提供していない	【-】 ログイン時も非ログイン時も提供していない	【-】 ログイン時も非ログイン時も提供していない	【-】 ログイン時も非ログイン時も提供していない	【-】 ログイン時も非ログイン時も提供していない	【-】 ログイン時も非ログイン時も提供していない	【○】 非ログイン時でも全く同じ機能が提供される